

金星 国学院栃木

智弁和歌山に勝利し、笑顔でベンチに戻る国学院栃木ナイン
13日午後3時40分、甲子園球場



昨夏王者を撃破

智弁和歌山	0	2	0	0	0	1	0	0	0	3
国学院栃木	2	0	0	0	0	2	0	1	×	5

第104回全国高校野球選手権は13日、兵庫県西宮市の阪神甲子園球場で2回戦4試合を行い、本県代表の国学院栃木(37年ぶり2度目)は第3試合で前年優勝校の和歌山県代表・智弁和歌山(5大会連続26度目)に5-3で勝利した。初の3回戦進出で県勢の3回戦進出は2019年の作新学院以来3年ぶり。

国学院栃木は初回、長田悠也(ながたゆうや)の2点左前適時打で先制。1点勝ち越しを許した直後の六回、バント安打で出塁した槇本嵩大(まきもとたかひろ)を一塁に置き、平井悠馬(ひらいゆうま)が三塁線を破る適時二塁打を放ち同点。続く鈴木友(すずきゆう)の投手強襲内野安打で無死一、三塁と好機を広げると、長田の左翼越え適時二塁打で勝ち越した。八回には先頭打者の平井が左翼席へソロ本塁打を放ちリードを広げた。

投手陣は先発の左腕中澤康達(なかざわこうたつ)から小刻みに継投。2回2失点で中澤が降板した後は平井、中川真之介(なかがわしんのすけ)が五回まで無失点に抑えた。六回からエース盛永智也(もりながともや)が登場。六回に1点を失ったが、七回以降は強気の投球で強打の智弁和歌山打線をねじ伏せた。

国学院栃木の3回戦は大会11日目の16日第2試合で熊本県代表の九州学院と対戦する。

第104回全国高校野球

下野新聞

しもつけ

発行所 宇都宮市昭和1丁目8番11号

〒320-8686

下野新聞社

電話 028-625-1111

郵便振替口座 00180-1-623433

©下野新聞社2021

読者室 028-625-1179

(受付 月～金・午前10時～午後6時)

編集局 028-625-1121

販売 028-625-1120(販売)

事業局 028-625-1134(事業・教育)

営業局 028-625-1133(広告)

PC・スマホでも

下野新聞 検索

下野新聞社ホームページ

<https://www.shimotsuke.co.jp/>

電子号外

地方発！
とちぎを
元気にする
動画サイト

♡OveAte

体験
観光

動物

動画
投稿
募集中

QRコード

いつでも
どこでも
下野新聞

下野新聞
電子版

併読プラン
新聞購読料+464円
単独プラン
3564円

QRコード

お問い合わせ

下野新聞社デジタル局企画開発部

Tel:028-625-1041

(平日10:00～17:00)